

工事名：2020年度九州センター低層棟屋上防水工事
(設計・施工業務)

参考数量表

2020年3月

※記載の数量は参考数量であり、発注者及び受注者を拘束するものではありません。
名称等の項目名は各社の規程で変更することも可能です。

工事名: 2020年度九州センター低層棟屋上防水工事〔設計・施工業務〕

※設計業務に係る費用も以下工事費積算額に含める。

概算費用内訳				
項目	数量	単位	単価	金額
I. 工事費				
防水工事	1	式		
① 直接工事費				
② 共通仮設費(率分)				
共通仮設費(積上分)				
③ 純工事費(①+②)				
④ 現場管理費				
⑤ 工事原価(③+④)				
⑥ 一般管理費等				
⑦ 工事価格(⑤+⑥)				
⑧ 工事価格(端数処理)				
⑨ 消費税等相当額	10%			
工事費 合計				

項目	数量	単位	単価	金額
直接仮設工事(参考)				
・竣工時清掃 事務所ビル等	1,344	m ²		
・仮設材場内小運搬	1	式		
・養生 低層棟廻り(外部)	283	m ²		
・清掃・片付け(施工中) 低層棟廻り(外部) 養生部分	283	m ²		
・竣工時清掃 低層棟廻り(外部) 養生部分	283	m ²		
・墜落防止対策(最上部安全手摺 枠組本足場用 3カ月)	283	m		
・枠組本足場(手すり先行方式)高さ12m未満 幅900mm 3カ月 昇降用足場 3.6m×H6.5m×3箇所=70架m ²	70	架m ²		
改質アスファルト防水改修工事				
・既存アスファルト防水層撤去(金物共) 平場+立上り	1,461	m ²		
・下地処理(平場+立上り) ケレン・清掃	1,461	m ²		
・下地処理(平場) ひび割れ補修(ひび割れ0.3m/m ² と想定)	403	m		
・下地調整(平場+立上り) ポリマーセメントペースト	1,461	m ²		
・アスファルト防水 屋根露出防水D-2工法 絶縁工法 平場	1,344	m ²		
・アスファルト防水 屋根露出防水D-2工法 絶縁工法 立上り	117	m ²		
・防水押えアングル新設(撤去は防水層撤去に含む)	391	m		
・二重ドレイン	11	箇所		
塗膜防水改修工事				
外壁東側庇・西側庇				
・既存塗膜防水層撤去	33	m ²		
・下地処理 ケレン・清掃	33	m ²		
・下地調整 ポリマーセメントペースト	33	m ²		
・ウレタン系塗膜防水X-2 密着工法 平面	33	m ²		
シーリング打替工事				
・防水押え金物上部 シーリング撤去・新設	391	m		
・トップライト廻り シーリング撤去・新設 変性シリコン系(MS-2)	99	m		
アルミ製笠木(アルミ製Exp.J含む)修繕工事				
・既存塗膜の下地調整・変性エポキシ樹脂プライマー・耐候性塗料塗り(DP)フッ素樹脂塗料	307	m		
建設副産物				
・建設発生材の運搬 4tダンプ 片道75km 30m ³ ÷2.4m ³ =13回	13	回		
・建設発生材の処分 解体系混合廃棄物 石膏ボードを除く	30	m ³		
・積込 仕上材類 人力	30	m ³		
改質アスファルトシート防水 1461m ² ×0.02m=29m ³				
シール体積 490m×0.002m ³ /m=1m ³				
			小計	
共通仮設費(積上分)				
・移動式クレーン ラフテレンクレーン 16t オペレータ付	6	日		
・安全監視員 25人工/月×3カ月(本工事)×80%	60	人日		
・仮設資材置場 単管パイプ 3.6×1.2×1.8m 外部コンパネ・柵3段設置 期間4カ月	1	式		
			小計	